

製品名: WDR5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00274**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 37 kDa; Observed MW: 37 kDa

抗原情報

遺伝子名	WDR5
別名	WDR5; BIG3; WD repeat-containing protein 5; BMP2-induced 3-kb gene protein
遺伝子 ID	11091
SwissProt ID	P61964
免疫原	ヒト WDR5 の合成ペプチド

背景

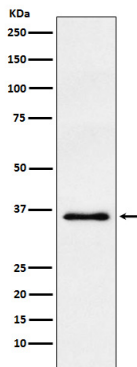
ヒストン修飾に寄与する。ヒストン H3 の N 末端を「Lys-4」トリメチル化に効率的に導く位置に配置する。MLL1/MLL 複合体の一部

として、ヒストン H3 の「Lys-4」メチル化およびジメチル化に関与する。H3 の「Lys-4」メチル化は、エピジェネティックな転写活性化のための特異的なタグとなる。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



WDR5 抗体を使用した HeLa 溶解物中の WDR5 のウェスタン ブロット分析。